

# 安川電機 & ミュージアム

当社はもうすぐ100周年を迎えます。

これを記念し、当社の歴史や製品にまつわる収蔵品がある博物館をご紹介します。

第2回は、東京上野にある「国立科学博物館」です。

修学旅行などで行かれた方もあるのではと思いますが、ぜひもう一度お立ち寄りください。

第2回

## 国立科学博物館

### <博物館の概要>

国立科学博物館は1877年(明治10年)に創立された、国立の唯一の総合科学博物館です。重厚感のある本館正面から入ると、日本館と地球館に分かれ、自然科学分野だけでなく、工業や産業についても広く紹介されています。

ジャイアントパンダや忠犬八公、南極へ行った樺太犬ジロなどの剥製や、国内で発見された首長竜フタバズキリュウの化石など由緒ある展示が数多くあります。

地球館の2階では江戸時代以降の科学技術が紹介されています。平賀源内のエレキテル(レプリカ)、重要文化財に指定されている江戸時代末期に田中久重が製作した万年時計、日本のロケットのさきがけとなったペンシルロケットや、人工衛星「おおすみ」、「はやぶさ」などが展示されています。

国立の総合科学博物館ということで、いわゆる博物館展示という印象が強いと思われそうですが、実は自然史および科学技術史の調査研究と情報発信も広く行っています。こうした調査研究を担っているのが産業技術史資料情報センターです。コンピュータやロボットから産業機械、タイヤやカラーフィルムまで、様々な分野・技術の系統化調査がまとめられています。ウェブサイトで一般に公開されており、多くの製品の変遷などを調べることができます。

### <当社にまつわる調査資料>

これまで製品や技術は調査研究という視点でまとめられることが少なく、それらを系統立てて知ることがあまりできませんでした。国立科学博物館の活動により日本の産業や技術を広く、そして深く知ることができるようになりました。これらの資料に当社の製品、技術がいくつも取り上げられています。

「国産ロボット技術発展の系統化に関する調査」や「産業用ロボット技術発展の系統化調査」では、当社が1968年に開発した電動ハンド「モートハンド」や、1977年に発売した国内初の全電気式垂直多関節ロボット「MOTOMAN-L10」などが写真入りで紹介されています。2009年には「MOTOMAN-L10」が「重要科学技術史資料」に登録されました。

#### 「国立科学博物館(上野本館)」案内

所在地	東京都台東区上野公園7-20
開館時間	9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日	毎週月曜日、年末年始
観覧料	620円(高校生以下無料)
ホームページ	<a href="http://www.kahaku.go.jp/">http://www.kahaku.go.jp/</a>



国立科学博物館(本館)外観

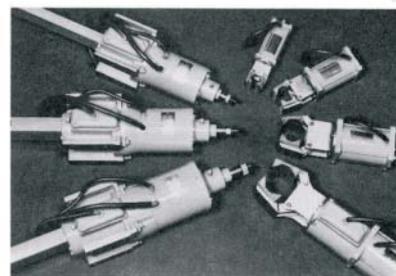


首長竜フタバズキリュウ



ジャイアントパンダ

(上記写真提供:「国立科学博物館」)



モートアーム(左)、モートフィンガ(右)

MOTOMAN-L10